

NPO法人ひろしま感染症ネットワーク

- ・年間10回以上の研修会、講演会を主催
- ・感染症リーフレット、DVD作成
- ・感染症講師として参加、感染症相談、感染対策指導

きんきん 感染症サマースクール

と き 2017年 8月5日(土) 1部 10:00~12:00 2部 14:00~16:00

と ころ 広島県医師会館 広島市東区二葉の里3丁目2-3

参加費 無 料 ※ 事前申し込みが必要です。先着順で定員に達し次第受付終了。

身近な細菌を見てみよう

- ・きみの体にもたくさんいるよ
- ・本物の「ばい菌」を見てみよう
- ・写真を撮って持って帰ろう

手洗いマスターになろう

- ・なぜ予防には手洗いが一番
- ・きちんと洗えているかな？
- ・マスターになって友達に教えてあげよう

目指せ！感染症博士！

なぜ・肺炎をまなぼう！

歯の間の菌を数えてみよう

- ・肺炎の原因が口にあるって知ってた？
- ・「ばい菌」の数を数えてみよう
- ・歯みがき上手かな？色でわかるよ

なぜ・肺炎に負けないぞ

- ・肺炎になったらどうなるの？
- ・聴診器で音を聞いてみよう
- ・抗生物質って知ってるかな？

小学生3年生から6年生が対象です。
7月24日(月)までにホームページ(<http://nich.or.jp>)からお申込みください。
各回20名の定員となります。(先着順にて受付。定員に達し次第申込べし)
親子でご参加いただけます。

お問い合わせ先
NPO法人ひろしま感染症ネットワーク事務局
(広島大学病院感染科の隣)
担当 大毛 宏喜
☎ 082-257-1613 E:office@nich.or.jp

主催 特定非営利活動法人ひろしま感染症ネットワーク
共催 一般社団法人広島県医師会、一般社団法人広島県歯科医師会、
公益社団法人広島県薬剤師会、公益社団法人広島県看護協会、
一般社団法人広島県臨床検査技師会

NPO法人 ひろしま感染症ネットワーク研修会

医療施設・介護施設等における感染防止対策の重要性が年々高まっています。特に最近、クロストリジウム・ディフィシルやノロウイルス、そして多剤耐性アンチバクテリアなど、手指衛生だけでなく、環境の感染防止対策の重要性も高まっています。今回の講演内容を明日の感染対策活動にお役立て頂ければ幸いです。

日時: 2019年 6月22日(土) 14:00 ~ 16:30 (受付開始 13:30~)
会場: 広仁会館2階 大会議室 (広島大学 露キャンパス内)
広島市南区露1丁目2番3号 TEL (082)257-5098

***** Program *****

【情報提供】 14:00~14:10 「ルビスタ、ビュアラビング」 吉林製薬(株)ヘルスケア事業部

【総合司会】 広島大学病院 感染症科 教授 大毛 宏喜 先生

【一般演題】 14:10~14:40
『感染管理に関する医療材料の導入と適正使用への取り組み』
-12年間の院内活動を通じて-
JA広島総合病院 感染防止対策室
科長 感染管理認定看護師 今本 紀生 先生

【特別講演】 14:40~15:40
《座長》 県立広島病院 名誉院長 桑原 正雄 先生
『院内感染の視点で見た呼吸器ウイルス感染症』
-地域でのネットワーク構築も含めて-
琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座
教授 藤田 次郎 先生

【休憩・質問集計・展示】 15:40~15:55
【質問票への回答】 15:55~16:25 ※ディスカッション
【閉会挨拶】 16:25~16:30 県立広島病院 名誉院長 桑原 正雄 先生

共催: 特定非営利活動法人 ひろしま感染症ネットワーク / 吉林製薬株式会社ヘルスケア事業部

令和元年度
ICTネットワーク構築研修会

日 時: 2020年 3月 7日(土) 15:00~
場 所: 広島大学 露キャンパス 臨床講義棟 第5講義室
広島県広島市南区露1丁目2-3
参加費: 無 料

一般演題 15:10~15:50
座長: 広島大学病院 感染症科 教授 大毛 宏喜
『国立呉医療センターにおける
輸入型薬剤耐性菌に対する伝播防止の取り組みについて』
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
医療安全管理部 感染対策室
副室長 副看護部長 新聞 美香 先生
『マシガザリングにおいて特に注目すべき感染症』
広島大学 トランスレーショナルリサーチセンター
准教授 繁本 恵文 先生

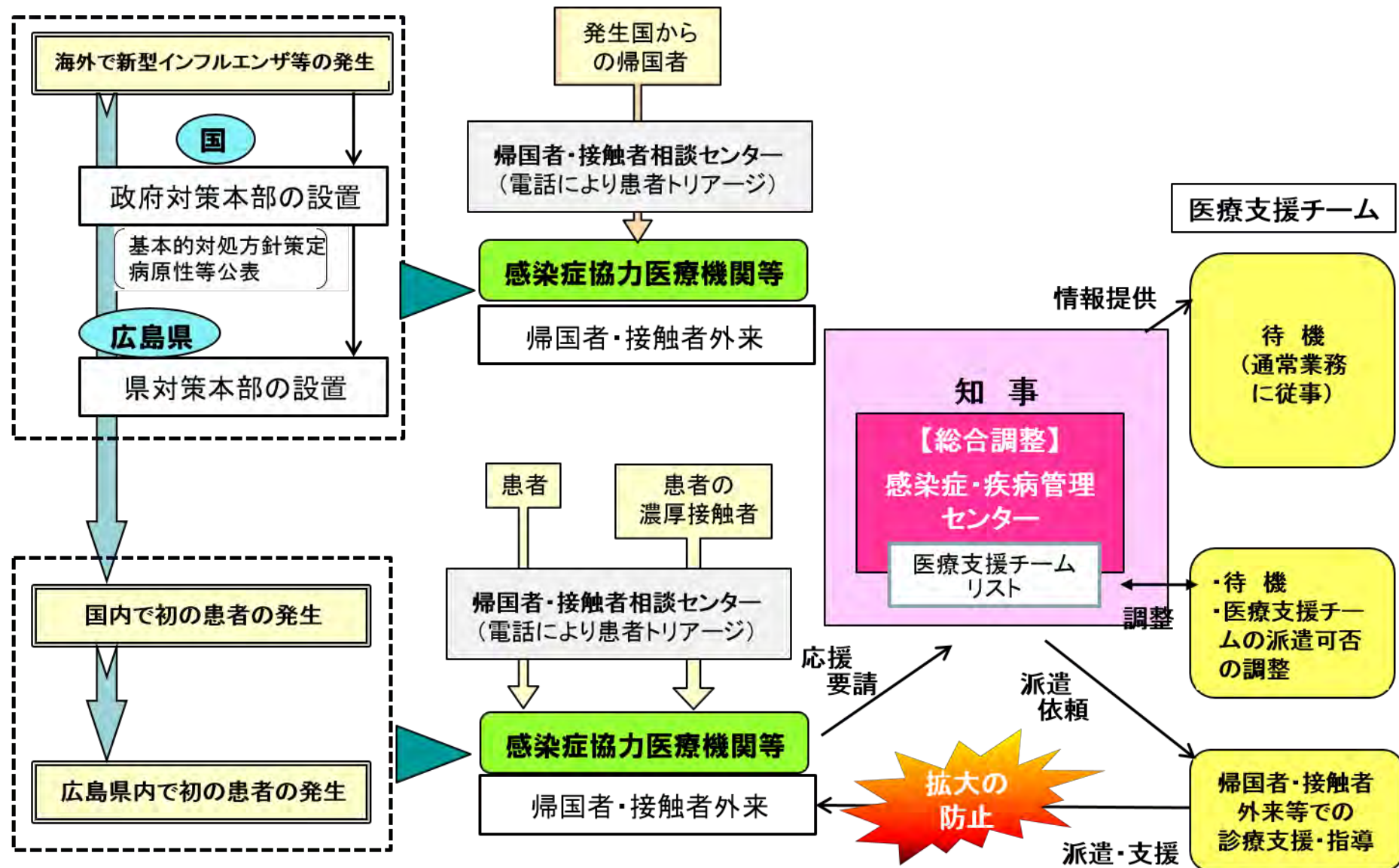
特別講演 16:00~17:00
座長: 広島県感染症・疾病管理センター センター長 桑原 正雄
『耐性菌との戦い、40年を振り返って』
昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門
特任教授 二木 秀人 先生

● 申込方法 ●
参加ご希望の方は、裏面内容をご明記の上FAXもしくはメール送付ください。
左記QRコード、当法人ホームページからお申込みいただけます。
当日参加も可能ですが、準備の為事前登録にご協力いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ】
NPO法人ひろしま感染症ネットワーク事務局
〒734-8551 広島市南区露1丁目2-3
広島大学病院 感染科
TEL & FAX: 082-257-6113
E-Mail: office@nich.or.jp

主催: NPO法人ひろしま感染症ネットワーク

広島県感染症医療支援チームの派遣の流れ（イメージ）



「広島県感染症医療支援チーム」発足(2018年)

広島県感染症医療支援チームへの
協力に関する協定の締結式



2018年3月27日 広島県庁 湯崎英彦知事とチーム(ICD+ICN)

「広島県感染症医療支援チーム」がJMAT(感染症チーム)として 西日本豪雨(2018年) 10避難所の感染症対策

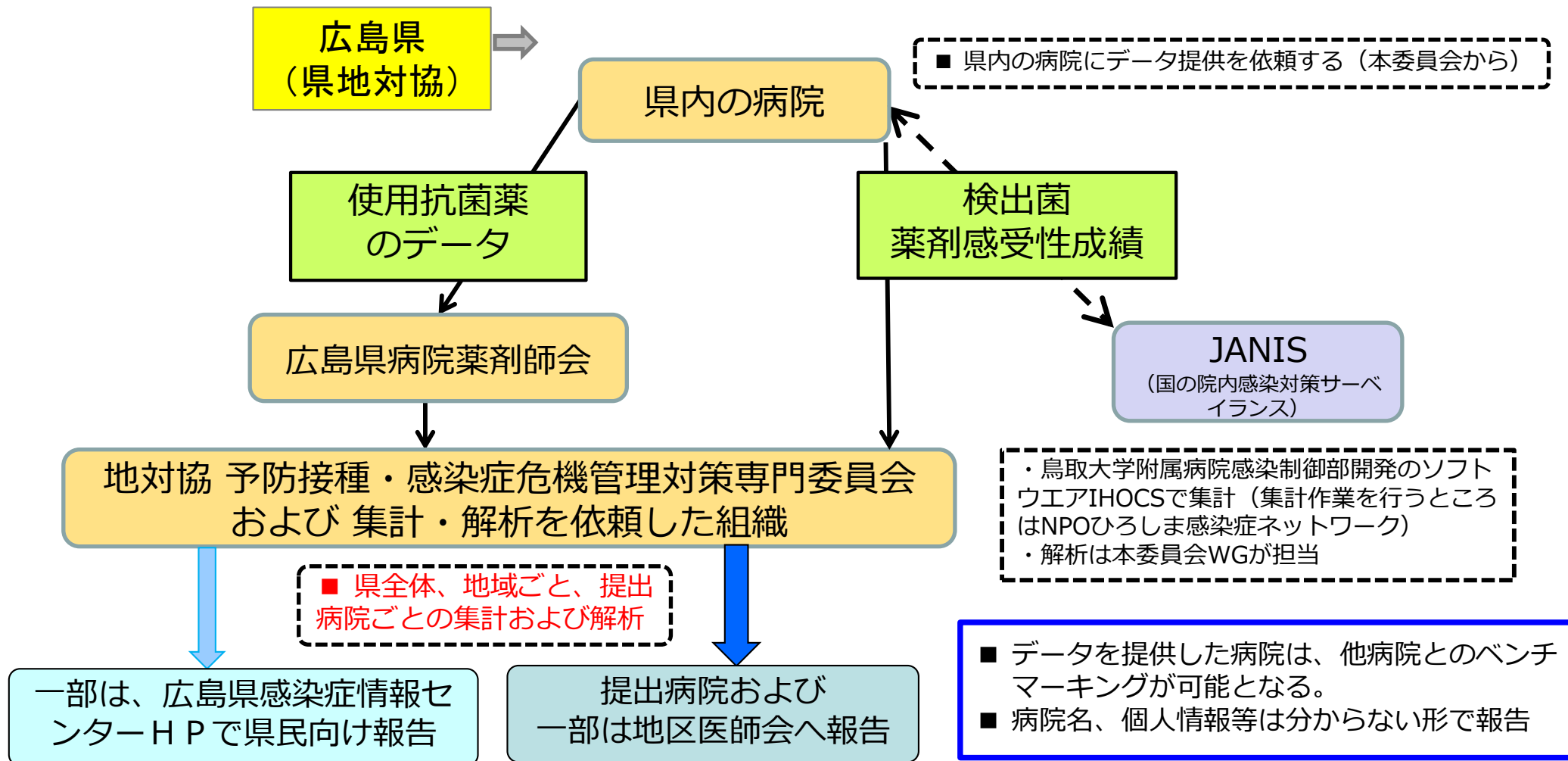


広島県内の病院等における耐性菌と使用抗菌薬のサーベイランス（案）

【県地对協 予防接種・感染症危機管理対策専門委員会で検討中】

2018年6月現在

- 目的：地域の耐性菌と使用抗菌薬状況を把握し、適正な抗菌薬選択を行う。
※平成30年度開始予定（国が同様な取り組みを行うようになった時点で、移行する）



新型コロナウイルス感染症の相談・検査・治療の流れ(広島県)

(2020年3月2日現在)

情報提供

県民・医師

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日(高齢者や基礎疾患等がある者は2日)以上続く
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
- ・医師が疑う

ひろしま
CDC業務

相談窓口 【ひろしまCDC, 県保健所(支所), 保健所設置市】

相談

- 一般的な相談への対応
- 疑い例を「帰国者・接触者外来」へ

調整

「新型コロナウイルス感染が疑われる要件等」「医師が疑う」に合致した場合

帰国者・接触者外来<非公表> (18 病院) 【感染症協力病院】
【第2種感染症指定病院】
○ 疑い例の診察 ○ 検体採取

情報確認

保健所が検体搬送、ウイルス検査へ(日中は4～6時間程度)
※検査中は自宅待機あるいは入院【第2種感染症指定病院】

検査

地方衛生研究所
○ PCR検査

【広島県保健環境センター】
【広島市衛生研究所】

陽性の場合

接触者調査

調整

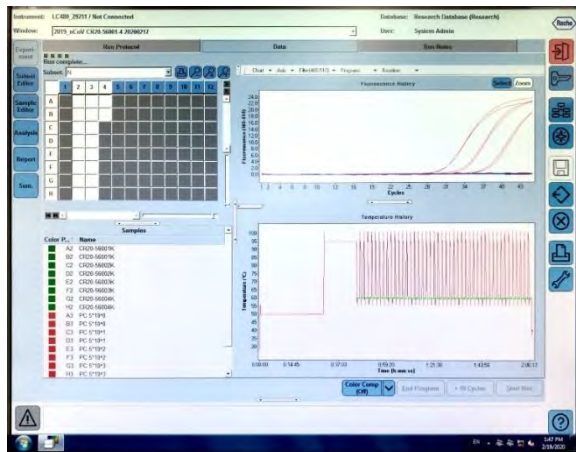
【第2種感染症指定病院】
○ 入院治療 (4 病院)

2019-nCoVのPCR検出（行政検査）

広島県感染症・疾病管理センター

- ・医療機関→保健所から検査依頼の情報あり
- ・同一建物内の地衛研に検査依頼
- ・保健所が検体搬入→検査→報告
- ・陽性の場合には、病床確保

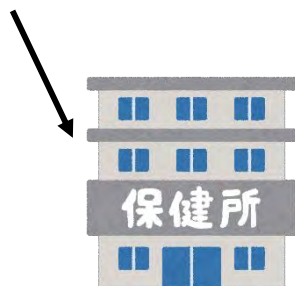
広島市(政令指定都市)の地衛研との検査調整が可能
他機関でのPCR検査を把握できる



「新型コロナウイルス感染症」に関する医療提供体制（広島県）

（2020年4月6日現在）

（診療）



診療・検査



【感染症協力病院】
14病院



【第2種指定病院】
4病院

接触者外来
（追加18医療機関）

オーバーシュート

軽症は、自宅/宿泊所

治療（高度救命）

【第1種感染症指定病院】
広島大学病院・
高度救命救急センター



オーバーシュート

入院体制（検討中）
トリアージ事務局は
ひろしまCDC（予定）